

平成 20 年 4 月 25 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 タ カ ラ ト ミ 一  
代 表 者 名 代表取締役社長 富山幹太郎  
(コード番号 7867 東証第 1 部)  
問い合わせ先 執行役員管理本部長 田島 省二  
T E L 03-5654-1280

平成 20 年 3 月期通期（連結・個別）業績予想の修正に関するお知らせ  
並びに特別損失の発生に関するお知らせ

平成 19 年 5 月 15 日に公表いたしました平成 20 年 3 月期（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）通期連結業績予想ならびに平成 20 年 2 月 13 日に公表いたしました同個別業績予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、下記のとおり特別損失が発生する見込みですので、併せてお知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 3 月期通期業績予想の修正（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）

（1）連結業績予想

（単位：百万円、%）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	175,000	6,900	5,800	4,300
今回修正予想（B）	192,000	6,000	5,500	5,700
増減額（B-A）	17,000	△900	△300	1,400
増減率（%）	9.7%	△13.0%	△5.2%	32.6%
（ご参考） 前期実績（平成 19 年 3 月期）	181,884	4,731	4,486	1,722

（2）個別業績予想

（単位：百万円、%）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	76,000	3,900	4,500	3,200
今回修正予想（B）	77,440	4,110	4,650	3,360
増減額（B-A）	1,440	210	150	160
増減率（%）	1.9%	5.4%	3.3%	5.0%
（ご参考） 前期実績（平成 19 年 3 月期）	63,692	1,397	2,242	966

## 2. 修正の理由

### (1) 連結業績について

連結業績につきましては、後記のとおり個別売上高が前回予想を上回る見込みであることに加え、好調な欧州事業や、当期より連結子会社となった㈱キデイランドおよび任天堂商品を扱うトイズユニオン㈱が売上を伸長させたことなどにより、売上高は当初予想を 17,000 百万円上回る 192,000 百万円となる見込みであります。

しかしながら、営業利益につきましては、平成 20 年 4 月 17 日に連結業績の下方修正を発表した上場子会社㈱ユージンおよび同社子会社におけるカプセル玩具事業などの不振に加え、アパレル関連事業子会社の売上未達による収益悪化、生産子会社 TOMY (THAILAND) LTD の工場稼働率低下による損失計上などにより、個別業績の伸長による営業利益増加分でカバーするには至らず、当初予想を 900 百万円下回る 6,000 百万円となる見込みであります。

経常利益につきましては、営業外収支が当初計画比で改善したこともあり、当初予想を 300 百万円下回る 5,500 百万円となる見込みであります。

当期純利益につきましては、後記の当下期における特別損失 740 百万円を含め当期特別損失 1,000 百万円を計上するものの、不稼動不動産などの固定資産売却益 350 百万円、投資有価証券売却益 280 百万円、ならびに㈱キデイランドの事業再構築引当金などの戻入益 340 百万円など当期特別利益 1,200 百万円や、個別決算での繰延税金資産追加計上 1,200 百万円などにより、当初予想を 1,400 百万円上回る 5,700 百万円となる見込みであります。

### (2) 個別業績について

個別業績につきましては、トミカ、プラレール、リカちゃんなどの定番商品や「ポケットモンスター」「トランسفォーマー」関連商品が好調に推移するとともに、トレーディングカード「デュエルマスターズ」の売上が前年を大幅に上回るなど、玩具事業が好調に推移しており、売上高、営業利益、経常利益ともに前回予想を上回る見込みであります。

当期純利益につきましては、後記の当下期における特別損失 2,340 百万円を含め当期特別損失 3,080 百万円を計上するものの、固定資産売却益 300 百万円、投資有価証券売却益 170 百万円などの当期特別利益 480 百万円の計上ほか、当期業績予想と今後の事業計画に基づく繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、繰延税金資産 1,200 百万円を追加計上することなどにより、前回予想を上回る見込みです。

## 3. 特別損失の発生及びその見込み額（平成 19 年 10 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）

### (1) 連結

下記のとおり、平成 20 年 3 月期下期において特別損失 740 百万円（中間期計上分は除く）を計上する見込みです。

①のれん減損 280 百万円

個別決算における持分法関連会社株式の減損処理に伴い、連結決算上当該関連会社ののれん代を償却するものであります。

②店舗撤退損失引当繰入 100 百万円

連結子会社㈱キデイランドの店舗網再構築に係る費用であります。

③事業再編損失など 90 百万円

連結子会社㈱ユージンにおける事業再編損失、子会社整理損などであります。

④固定資産除売却損 90 百万円

金型除却などであります。

⑤その他 180 百万円  
投資有価証券評価損などあります。

(2) 個別

下記のとおり、平成 20 年 3 月期下期において特別損失 2,340 百万円（中間期計上分は除く）を計上する見込みです。

①関係会社株式評価損 1,780 百万円

TOMY (THAILAND) LTD などの連結子会社、(株)インデックスコミュニケーションズなどの持分法適用関連会社に対する出資額につき、現状の収益状況および純資産の状況などを勘案し、株式評価損を計上するものであります。

②貸倒引当金繰入 360 百万円

連結子会社(株)松山製菓に対する貸付金につき、回収可能性が低いと判断し貸倒引当金を計上することといたしました。

③固定資産除売却損 60 百万円

金型除却などあります。

④その他特別損失 140 百万円

投資有価証券評価損などあります。

【業績などの予想に関する注意事項】

この資料に記載されております業績などの予想数字につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しており、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上